



リアルタイムでスマホ・タブレットとの連動を楽しむ！  
TBS が次世代テレビサービスに向けてコンテンツを開発  
NHK 技研公開 2013 でデモンストレーション

TBSは、5月30日(木)～6月2日(日)の4日間、東京・世田谷区のNHK放送技術研究所でおこなわれる「技研公開2013」において、次世代テレビの放送通信連携技術として期待されている「ハイブリッドキャスト」を活用したデモンストレーションを行います。

今回の催しでは、テレビとスマートフォン・タブレットがリアルタイムで連動する新しいテレビサービスを実現。音楽番組、報道ニュース、コマーシャルの各分野において、未来のテレビ視聴を体験できる「楽しい、便利、お得」なデモコンテンツを用意しています。具体的な展示内容は、下記のとおりです。

1. 「カウントダウン TV コネクト」(技術協力・アプリ提供:株式会社第一興商)  
音楽番組を視聴する際、アーティストのパフォーマンスに合わせて、スマートフォンに向けて歌唱すると、あなたの歌が採点されます。
2. 「おまかせニュース」  
(共同実験・システム提供:NTT サービスエボリューション研究所)  
ニュース番組・項目と連動して、個人の嗜好に合わせた関連ニュースが、手元のタブレットに自動表示され、VODで表示されます。
3. 「セカンドスクリーン連動 CM」  
(企画協力:ピザハット、映画「忍たま乱太郎 夏休み宿題大作戦! の段」制作委員会)  
CM放送中にスマートフォンやタブレットを使った簡単なゲームに参加してポイントを集めると、プレゼントがもらえます。(デモンストレーションにつき、会場でのプレゼントは実施しません)

「カウントダウン TV コネクト」は、TBSの社内横断的な会議である「番組をデジタルで盛り上げよう会議(通称:デジもり)」にて企画・制作をした、新しい取り組みになります。TBSは、今後もデジタルデバイスや放送技術の進歩に迅速に対応することで、新しいテレビの楽しみ方を積極的に提供します。

以上

#### 〈参考〉

##### 【ハイブリッドキャスト】

IPTVフォーラムが標準化を進めているインターネットを活用した次世代の放送通信連携技術のこと。この技術仕様に対応したテレビ受信機では、番組と連動したHTML5アプリケーションをテレビ画面上で利用できるほか、スマートフォンやタブレットをセカンドスクリーンとして関連情報の取得を行ったり、テレビ側のHTML5コンテンツの操作を行うことができる。